



# みつくura



## 《 北米産大豆 》

### 16/17年 世界及び米国大豆生産予測・需給予測

米国農務省がこのほど発表した、16/17年度の世界大豆生産・需給予測によれば、生産量は前年比2.9%増の3億3,609万トンとなりました。米国で増産となっています。

前回と比べ生産高が増加した一方で、国内搾油が微減となったことで、期末在庫は前年比4.2%増の8,153万トンと上方修正されました。

また、同日発表された16/17年度の米国大豆生産・需給予測によれば、単収が前年比2.1%増加したことで、生産量は前年比2.5%増の1億1,869万トンとなりました。一方で総需要量も輸出が前回から増加したことで前年比0.2%増加しましたが、生産高の増加幅が大きく上回ったことで、期末在庫が上方修正され、在庫率も前回の9.6%から11.7%に大きく上昇しました。

### 16/17年産 世界大豆生産・需給予測

生産量	3億3,609万t	(対前年比 7.3%増)
消費量	3億2,869万t	(対前年比 4.2%増)
期末在庫量	8,153万t	(対前年比 5.8%増)
期末在庫率	24.8%	(対前年度差 0.4ポイント増)

### 16/17年産 米国大豆生産・需給予測

生産量	1億1,869万t	(対前年比 11.1%増)
消費量	5,600万t	(対前年比 2.5%増)
輸出货量	5,579万t	(対前年比 5.9%増)
期末在庫量	1308万t	(対前年比 144.0%増)
期末在庫率	11.7%	(対前年度差 6.7ポイント増)



### 米国大豆収穫率は93%、平年を2ポイント上回る

米農務省がこのほど発表した、11月6日現在の米国大豆収穫率は、主要18州平均で93%（前週87%、前年94%、平年91%）と平年を2ポイント上回って進捗しています。

多くの州で90%以上となっており、ルイジアナ州では既に100%に達しているなど、収穫も最終盤に差し掛かっています。

### ブラジルで有益な降雨続く、大豆作付率は80%と前年上回る

米農務省の週間天気と作物調査によれば11月初旬主要農業地帯で局地的な大雨となり、大豆やコーンにとって恵の雨となりました。全体的に天候に恵まれ11月4日現在の大豆作付率は約80%で、昨年を約20%上回るペースで推移しています。

## 三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町1-4-7 TEL 022-232-6151

URL: <http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: [mitk@mitk.co.jp](mailto:mitk@mitk.co.jp)

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>



# みつくら



## 《 中国産大豆 》

### 中国が大豆生産拡大へ、20年までに2,000万トン目指す!?

中国政府は20年までに大豆生産量を2,000万トンに拡大することを目指しているといわれており、この背景にはトウモロコシ在庫の過剰感と食料安保の観点から大豆自給率の向上を図る意向があると考えられています。

米国の大豆業界の見立てでは、中国はかつて04年に1,700万トンを超える大豆を生産しており、今後着実に生産量は伸びていくと予想しています。ただ、2,000万トンの生産を達成できるかどうかは、現在のマーケットに合わせた、リスクをカバーする形での生産や技術が必要とみています。

さらには、中国が20年以降も大豆の生産を拡大し、自給率を高める政策を取る可能性については、農地の拡大などに限界があることなどから難しいのではないかとの見解を示しています。

関連して、中国では限定的にGM大豆を許可する動きがあるとの見方も出ており、その場合は中国国内で開発された種子が使用されるものとみられています。中国内では穀物・油糧種子の自給率を重視する立場（GMO推進派）が存在する一方で、黒竜江省など主産地の大豆産業関係者は、NON-GM大豆生産をグローバルアドバンテージと考えている人も存在しており、仮にGM大豆が生産されるとしても、同国南部や精油工場近郊で行われるとの見方が一般的なようです。

## 《 国産大豆 》

### 28年産大豆作付は6%増の15万ha、北海道で大幅増、東北や北陸でも増加

農水省が10月25日に発表した、平成28年産大豆の作付面積は、前年比6%増の15万0,100haとなりました。そのうち田作は2%増の12万0,500ha、畑作は22%増の2万9,700haとなっています。

27年産に続いて米や小豆からの作付シフトにより、北海道で18%増と大きく増加したほか、東北や北陸各県で作付が増加しました。九州は福岡・佐賀は合わせて微減ながら、熊本で28%増と大きく増加しています。

## 《 トピックス 》

### クロップツアーのデモ動画をリニューアル

今年で4回目の開催となったクロップツアーの様子をまとめたデモ動画をリニューアルしました。こちらの動画を見て興味を持った方はぜひ担当までお問合せ下さい。皆様のご参加お待ちしております。



お手持ちのスマートフォン等で  
QRコードを読み取ると  
クロップツアーの様子が動画でご  
覧頂けます

## 三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町 1-4-7 TEL 022-232-6151

URL: <http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: [mitk@mitk.co.jp](mailto:mitk@mitk.co.jp)

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>